



横浜市立松本中学校 学校だより

第4号

令和 6年 7月19日
横浜市立松本中学校

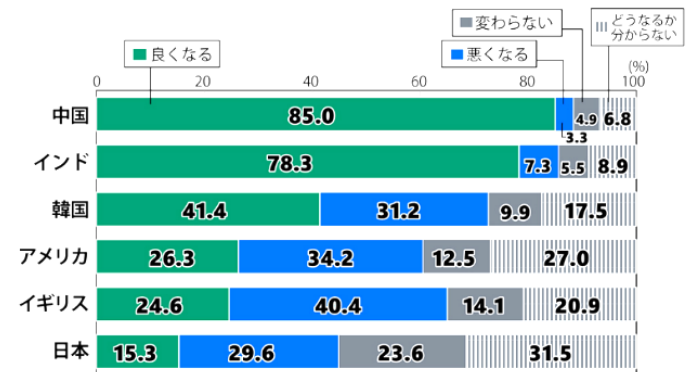
正解のない世の中で生きていくあなたへ

副校長 中井 博之

先日、親父さんの代から時折訪れてはおいしいラーメンをごちそうになっていた店主から、ショッキングな事実を聞いた。駐車場にアパートが建つらしく、ロードサイドの立地のため駐車場なしでは経営が成り立たないから 8 月いっぱい閉店する、と。多くの人に支持されていたし、長い付き合いなので知り合いに当たってみることも提案したが、材料費、燃料費等全ての値段が高騰し、「やるだけ赤字になるし、自分も家族の生活がかかっている」。それ以上、返す言葉が見つからなかった。

コロナ禍の影響もあり、一度苦境にあえいだ経営が、ここ数年の円安、燃料、輸入品等の高騰の傾向に再度打撃を受け、閉店を余儀なくされるラーメン屋さんやパン屋さん等のニュースを頻繁に目にする。どちらも私の好物で、本当に人気のある店以外は生き残れない時代となってきた。思い返せば私が子どもだった頃は、ラーメン屋は近所の交差点にある店と決まっており、パン屋も優しいおばあちゃんが出迎えてくれたあの店しかなかった。バブルの絶頂期の円高に沸くご時世ではあったが、どの店も困った様子もなく、作れば売れていた時代だった気がする。

これからの厳しい時代で働く若者は、この厳しい世の中をどう感じているのか。日本財団が 2 月に実施した「18 歳意識調査」(2024)で、日本・アメリカ・イギリス・中国・韓国・インドの若者各 1000 人に自国の将来について聞いたところ、まず「良くなる」と答えた日本の若者は僅か 15%、自身の将来について「夢を持っている」は 60%といずれも 6 カ国の中で最も低い数字となったようだ。



自分の国の将来について

出典:日本財団『18 歳意識調査』(2024)

思い返せばいつの日からこんな時代の予兆があったのか。それは 2004 年度末、日本の人口推移がピークの 1 億 2 千 7 百万人から減少に転じた瞬間だそうだ。「誰かがやっている仕事を習ってやれば喰えていた時代、値段を安くすれば買ってもらえた時代」の終わりが始まり、今では雇用者や労働者にも、「決められたことを率先してこなす力(自主性)」を持ち合わせているだけでは事足りず、「自らの意志や創造性をもって、困難な事態を開く力(主体性)」があるかないかが問われる時代となった。

さらにこれからの社会を背負って立つ若者に引き続き質問をしたところ、日本では「自分は大人だと思

う」「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」等の質問に対して最下位となるなど、自己肯定感の低さが際立つ。

大人は、特に教育業界で働く我々教職員は、この事態に大変な危機感を持たなければいけない。一年生が南足柄で体験した PAA には、たくさんのヒントがあった。



出典:日本財団『18 歳意識調査』(2024)

多くの困難と立ち向かったが、疲れたのは体というより、誰も助けてくれない中で「どうやったらできるんだろう」と考え続けた脳みそだったのではないか。

ただの社会科の歴史の事実でも、三年生の授業では「終戦直後の民主化はどうはかられたか」についてグループで話し合い、自分なりの正解をブログに書き綴る。教科書の記述だけが、正解じゃない。

二年生の英語のAETとの会話テストでは、自然教室で食べた昼食について答えたが、上手く答えることができなかった生徒が、そこからより良い視点を見つけ（ただの「カレー」じゃなくて「自分達で作った」って答えればよかったな…）、新しい行動に移す（「次の会話テストで活かしてみよう！」）きっかけとする力を身につける。こういう「自分の中の前進」を積み重ねていける姿勢こそが力となる。

先述の調査で、他国は数パーセントしかいなかった「なりたい職業がない」と答えた18歳が、日本には5人に1人もいた事実。「どこかの会社に就職できればいいや」を「（主体的に）こういう問題に将来関わってみようかな」に変えるきっかけを、学校ではこれからも考え続けていきます。

生徒総会を終えて

菊池 裕太

6月28日（金）小雨の中、令和6年度の生徒総会が行われました。今年度は昨年度までとは違い、体育館に全学年集合する形で開催しました。この形でやるのは、生徒達にとって初めてでした。しかし、この生徒総会を実施するに至るまで、生徒会三役をはじめ、各委員会の委員長や評議委員を中心に準備を進めてきました。

学級の中では「松本中学校の生徒にとって、より良い学校」について各委員会の予算や活動内容、学校生活に関する内容を検討し、議論しました。

月に1度の全校評議会では、それぞれの委員会が年間活動計画と年間活動目標を作成し、その活動の充実をはかるために必要な備品等の予算を計算し、議案書を完成させました。

その議案書の内容を全校評議会のメンバーで「松本中学校の生徒にとって、より良い学校」を目指しての議論を交わしました。

そうして、迎えた本番では、大きなトラブルもなく、生徒会三役や各委員会の委員長はもちろん、質問者の生徒達も含めて、非常に建設的な議論がやりとりされていました。

これからも生徒から挙がった意見や質問を「全校生徒で考え」→「議論によって合意形成を図る」こんなサイクルを大切にする松本中学校の生徒会活動であってほしいです。



令和5年度 学校配当予算 決算報告書

横浜市立松本中学校

①学校運営費

(単位:円)

費 目	予算額			決算額	予算残額	主な執行内容
	配当予算額	流用額等	流用後の額			
報償費	280,000	-181,187	98,813	97,087	1,726	教育活動外部講師への謝金等
消耗品費	8,285,000	506,066	8,791,066	8,774,072	16,994	教材・教具、紙、印刷用品、保健、事務関係消耗品等
食糧費	50,000	-47,106	2,894	2,894	0	来賓接遇茶等
印刷製本費	134,000	-74,820	59,180	59,180	0	公用封筒印刷等
修繕料	148,000	237,308	385,308	385,308	0	教材教具修繕、学校管理備品修繕等
通信運搬費	123,000	127,160	250,160	250,160	0	郵券、校外活動に関わる生徒の交通費等
手数料	100,000	210,805	310,805	309,469	1,336	図書装備、ピアノ調律等
委託料	137,000	206,640	343,640	343,640	0	粗大ごみ処分料等
使用料及び賃借料	994,900	-573,920	420,980	410,980	10,000	生徒搬送時のタクシー代、学校行事における引率者の施設入場料等
学用器具費	2,156,000	-589,385	1,566,615	1,566,615	0	教材・教具、保健、管理、事務関係備品等
図書費	1,142,000	-193,089	948,911	948,911	0	図書室用図書
負担金等	24,000	-19,600	4,400	4,400	0	中学校教育研究会会費
施設小破修繕料	774,416	508,954	1,283,370	1,262,470	20,900	校舎・各種設備修繕、窓ガラス修繕
施設小破手数料	30,000	-30,000	0	0	0	
施設小破委託料	50,000	0	50,000	0	50,000	
校地小破修繕料	87,826	-87,826	0	0	0	
計	14,516,142	0	14,516,142	14,415,186	100,956	

②学校管理費

費 目	予算額			決算額	残額	主な執行内容
	配当予算額	流用額等	流用後の額			
燃料費	211,000			94,336	116,664	暖房用灯油
計	211,000			94,336	116,664	

③旅費

費 目	予算額			決算額	残額	主な執行内容
	配当予算額	流用額等	流用後の額			
旅費(教職員)	1,628,000	-49,356	1,578,644	1,472,036	106,608	教職員旅費
旅費(会計年度職員)	4,000	-4,000	0	0	0	教職員(会計年度任用職員)旅費
企画料	53,000	-18,625	34,375	34,375	0	自然教室・修学旅行等の企画料
タクシー借上げ料	15,000	63,650	78,650	78,650	0	教職員の出張に係るタクシー借上げ料
計	1,700,000	-8,331	1,691,669	1,585,061	106,608	

【8／9月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
8/27	火	2 学期始業式	14	土	
28	水	教育相談①	15	日	
29	木	教育相談②	16	月	敬老の日
30	金	避難訓練	17	火	
31	土		18	水	
9/1	日		19	木	一斉下校 12:35 総下校 12:55
2	月	教育相談③	20	金	放課後学習会
3	火	教育相談④	21	土	
4	水		22	日	秋分の日
5	木		23	月	振替休日
6	金	一斉下校 12:15 総下校 12:30	24	火	2 学期中間テスト 1 日目/総下校 12:15
7	土		25	水	2 学期中間テスト 2 日目/総下校 15:30
8	日		26	木	
9	月		27	金	3 年生英語検定（午後）
10	火	専門委員会	28	土	
11	水	特別委員会	29	日	
12	木		30	月	
13	金	1 年生職業講話			



＜夏季休業中の電話対応について＞

夏季休業期間は、電話対応は職員の勤務時間中（８：３０～１７：００）とさせていただきます。

部活動の欠席・遅刻等に関しましては、連絡アプリ「すぐーる」の活用を含めて部活動顧問の指示に従ってください。なお、松本中学校の閉庁日は８／９（金）から８／１６（金）までとなり、この期間は職員も出勤いたしませんので、ご了承ください。また、緊急の用件がある場合のみ、東部学校教育事務所（０４５－４１１－０６０８）までお問い合わせください。